

○高野山研修旅行（3日目）の生徒の様子と感想



最終日の朝は、各宿坊で勤行に参加しました。
朝食の後、3日間の感謝の気持ちを込めて、
宿坊の掃除を行いました。

☆生徒の感想（勤行）

1年 O.Mさん

宿坊での勤行は、学校の勤行よりも長い時間をかけて行われました。読経の間、この経は何について語っているのかと考えてみたり、1日目と2日目の言動を振り返ったり、自分と本気で向き合うことが出来ました。入学後、4月の末から5月初旬にかけて、アリーナでの毎日勤行があり、慣れてきたせいか最近では少し面倒だと思っていました。しかし高野山研修で朝の勤行の大切さを改めて実感し、多くのことを学ぶことが出来ました。今後は、学校での勤行もしっかりと般若心経を唱えられるようにしたいです。

1年 K.Kさん

宿坊での勤行は、学校の勤行以上の静けさの中で行われ、お坊さんの読経の声やお香の匂いで心がスッと落ち着きました。正直に言うとお経の意味は全く分かりませんでしたが、仏教の教えや精神は宿坊での勤行に直接参加したことでほんの少し理解ができた気がします。最初は朝早く「眠いな」と思っていたけれど、終わった後は気持ちがスッキリした感覚になり、貴重な体験が出来てとても嬉しかったし胸が一杯になりました。また、読経後のお坊さんの講話も大変ありがたい内容で、今後はもっと感謝の気持ちを言葉に出して伝えようと思いました。学校の勤行も、今まで以上に集中して取り組んでいきます。

1年 M.Sさん

薄暗い本堂は、3人の僧侶の方のお経だけが響いている空間で、引き込まれる感じがしました。ご本尊（大随求菩薩）も成福院さんにしかないと聞いて、拝見できて本当によかったです。見た目も音も匂いも、五感を使って勤行に参加できたと思います。集中して臨めたことで、研修旅行前は辛くて仕方がなかった正座も、今までと違い少しも辛いと感じずに、最初から最後まで姿勢を崩さずに参加することができました。また、僧侶の方のお話もとても心に沁みるものがありました。特に誕生日の話（本来は両親に感謝を伝える日）は印象に残っています。これからも感謝の気持ちを忘れずに生活したいと思いました。